

INTESTINE

第24巻●総目次

Vol.24／No. 1～No. 4

(2020年4月刊行号～11月刊行号)

特 集

- No. 1 ここまで来た *de novo* cancer
No. 2 無痛大腸内視鏡挿入法—technique & device
No. 3 クロウン病小腸狭窄病変に対する内視鏡的バルーン拡張術
—基本からピットフォールまで
No. 4 拡大内視鏡を極める

● Vol.24 No.1 ここまで来た *de novo* cancer

序 説

De novo cancer の時代的変遷と解決すべき課題

工藤 進英 5-6

I. 発育進展から見た *de novo* cancer の位置づけ

大内 彬弘・鶴田 修・草場 喜雄
永田 務・長 知徳・中根 智幸
福永 秀平・向笠 道太・光山 慶一 7-12

II. *De novo* cancer 発見への挑戦—通常内視鏡・色素内視鏡、画像強調内視鏡(非拡大)まで

藤井 隆広 13-21

III. *De novo* cancer の内視鏡診断—画像強調内視鏡(拡大)

二宮 悠樹・岡 志郎・稲垣 克哲
岡本 由貴・田中 秀典・松本 健太
山下 賢・田中 信治・茶山 一彰 23-30

IV. *De novo* cancer に対する人工知能の可能性—発見から診断まで含めて

三澤 将史・工藤 進英
森 悠一 31-37

V. *De novo* cancer の浸潤・転移・再発リスク

南出 竜典・村野 竜朗
新村 健介・池松 弘朗 39-44

VI. *De novo* cancer の病理診断—陥凹型腺腫との異同を含めて

河内 洋・中野 薫 45-54

VII. 海外における *de novo* cancer の現況

堀田 欣一 55-59

VIII. 症 例

(1) 転移をきたした *de novo* cancer の症例 (T1 癌)

今井健一郎・堀田 欣一・伊藤 紗代
岸田 圭弘・戴内 洋平・吉田 将雄
角嶋 直美・滝沢 耕平・小野 裕之 61-64

(2) 陥凹型腫瘍における超拡大内視鏡所見

工藤 豊樹・宮田 裕輝・森 悠一
三澤 将史・峯岸 洋介・林 武雅
若村 邦彦・宮地 英行・工藤 進英 65-70

(3) 家族性大腸腺腫症に発生し *de novo* cancer 様の発育を呈した小さな陥凹型 SM 癌の 1 例

山田 真善・岡村 卓真・張 萌琳
江郷 茉衣・川島 一公・高丸 博之
坂本 琢・松田 尚久・斎藤 豊 71-76

● Vol.24 No.2 無痛大腸内視鏡挿入法—technique & device

序 説

藤井 隆広 89-90

I. 軸保持短縮法の原点と進化

工藤 進英・工藤 豊樹・豊嶋 直也
森 悠一・三澤 将史・林 武雅
若村 邦彦・宮地 英行・石田 文生 91-97

II. 総 論

(1) 軸保持短縮法の基本

山野 泰穂・吉井 新二・仲瀬 裕志 99-104

(2) 大腸内視鏡軸保持短縮法の補助手段—用手圧迫と体位変換の有用性

田中 信治・岡本 由貴・稲垣 克哲 松本 健太・田中 秀典・山下 賢 二宮 悠樹・岡 志郎・茶山 一彰	105-110
Ⅲ. 各 論	
(1)鎮痙薬・鎮痛薬・鎮静薬の使用法 玉井 尚人・炭山 和毅	111-114
(2)鎮痛薬・鎮静薬を使用しない無痛大腸内 視鏡挿入法 松下 弘雄・吉川健二郎・加藤文一郎 升田 晃生・橋本 大志・山崎 晃汰 高木 亮・田中 義人・萬 春花	115-119
(3)太径スコープと細径スコープの利点・欠 点 工藤 豊樹・工藤 進英・山内 章裕 三澤 将史・森 悠一・林 武雅 若村 邦彦・宮地 英行・石田 文生	121-126
(4)硬度可変機能の使用法 鈴木 拓人・北川 善康・南金山理乃 石垣 飛鳥・山口 武人	127-131
(5)Responsive Insertion Technology(受動 湾曲, 高伝達挿入部)を活かした挿入 伊藤 紗代・堀田 欣一・今井健一郎 岸田 圭弘・小野 裕之	132-137
(6)初学者のトレーニング 坂本 琢・中村 佳子・高丸 博之 関口 正宇・山田 真善・角川 康夫 松田 尚久・斎藤 豊	138-143
(7)先端フードを使用した挿入法の利点 鈴木憲次郎・平澤 大・松田 知己	144-148
(8)挿入困難例に対するトラブルシューティ ング a. Non-traumatic tube を利用した大腸挿 入困難例の対応 寺井 毅	149-150
b. S 状結腸多発憩室症例への対処法 小林 望・小西 潤・今野 真己	151-153
c. Redundant colon における短縮操作の コツ 田村 智・田村 恵理	154-156
[コラム] 大腸内視鏡検査の被検者を増やす 工夫—Pay it forward キャンペー ンの取り組み 岩館 峰雄・井上 史洋・平田 大善 服部 三太・藤田 幹夫・佐野 互 佐野 寧	120
● Vol.24 No.3 無痛大腸内視鏡挿入法 —technique & device	
序 説 久松 理一	169
I. IBD に対する小腸治療内視鏡—歴史と 現況 松本 主之	171-176
II. クロウン病小腸狭窄病変に対するバルー	

ン拡張術	
(1)総 論 平井 郁仁	177-184
(2)バルーン拡張術は予後を変えたのか 辻川 知之・高橋憲一郎・馬場 重樹	185-189
(3)定期的拡張術か、エピソード的拡張 術か？ 渡辺 憲治・河合 幹夫・上小鶴孝二 横山 恵子・賀来 宏司・高嶋 祐介 小島健太郎・佐藤 寿行・横山 陽子	190-196
(4)クロウン病におけるバルーン拡張術のコ ツ a. ダブルバルーン内視鏡の立場から 中村 正直・山村 健史・前田 啓子 澤田つな騎・水谷 泰之・石川 恵里 古川 和宏・角嶋 直美・藤城 光弘	197-202
b. シングルバルーン内視鏡の立場から 大塚 和朗・竹中 健人・齊藤 詠子 日比谷秀爾・河本 亜美・藤井 俊光 長堀 正和・小形 典之・渡辺 守	203-207
(5)施設の工夫 a. キャストフードの有有用性 矢野 智則・坂本 博次・永山 学 宮原 晶子・小黒 邦彦・北村 昌史 林 芳和・砂田圭二郎・山本 博徳	208-212
b. 困難症例における工夫 吉田 篤史・遠藤 豊・上野 文昭	213-217
(6)ピットフォール—悪性狭窄との鑑別 細見 周平・西田 裕・鏑谷 成弘 鎌田 紀子・藤原 靖弘	219-224
(7)症 例 a. 小腸狭窄病変 遠藤 豊・吉田 篤史・鍋田 陽昭 森川 吉英・上野 文昭	225-228
b. 回腸結腸吻合部狭窄—術後約 30 年目 に吻合部狭窄を認めたクロウン病の 1 症例 勝木 伸一・森田 理恵・中村 元 平田 裕哉・嘉成 悠介・小松 悠弥 高梨 訓博・安保 智典	229-232
c. 拡張術によるカプセル内視鏡回収 大森 鉄平・高鹿 美姫・神林 玄隆 村杉 瞬・栗山 朋子・米沢麻利亜 徳重 克年	233-238
d. トラブルシューティング—クロウン病 の狭窄病変に対するバルーン拡張術に て穿孔をきたした 1 例 古賀 章浩・岸 昌廣・久部 高司 八尾 建史・植木 敏晴	239-243
e. トラブルシューティング—出血 砂田圭二郎・Tsevelnorov Khurelbaatal 坂本 博次・矢野 智則・山本 博徳	244-247

Ⅲ. Spiral Enteroscopy in patients with Crohn's disease	工藤 豊樹・若村 邦彦・宮地 英行 石田 文生・井上 晴洋	313-320
Markus Schneider・Jörg Höllerich Horst Neuhaus・Torsten Beyna		248-255
Ⅳ. 海外の文献を読み解く—クローン病狭窄病変に対する切開法は有効か？	小林 拓	256-258
● Vol.24 No.4 拡大内視鏡を極める		
序 説	工藤 進英	271-272
Ⅰ. 拡大・超拡大内視鏡を使いこなすための tips & trouble-shooting(技術論)		
(1) 拡大内視鏡がなぜ必要か？	藤井 隆広	273-282
(2) 挿入性における大腸スコープの特徴	坂本 直人・寺井 毅	283-289
(3) 構造強調と色彩強調のバランス設定	榎本 有里・斎藤 彰一・十倉 淳紀 石岡 充彬・屋嘉比聖一・鈴木 桂吾 井出 大資・千野 晶子・五十嵐正広	290-296
(4) 従来光源内視鏡/レーザー内視鏡/LED内視鏡の長所・短所	新村 健介・村野 竜朗・池松 弘朗	297-305
(5) フォーカスの合わせ方	松下 弘雄・吉川健二郎・加藤文一朗 萬 春花・橋本 大志・高木 亮 田中 義人・山崎 晃汰	306-312
(6) 超拡大内視鏡で良好な画像を得る工夫	三澤 将史・工藤 進英・森 悠一	
Ⅱ. 拡大・超拡大内視鏡診断を極める		
(1) 拡大内視鏡診断のストラテジー	田中 秀典・田中 信治・岡本 由貴 山下 賢・二宮 悠樹・住元 旭 林 奈那・岡 志郎・茶山 一彰	321-328
(2) NBI 診断を極める	井上 史洋・平田 大善・岩館 峰雄 服部 三太・藤田 幹夫・佐野 互 佐野 寧	329-336
(3) Pit pattern 診断を極める	山野 泰穂・吉井 新二・久保 俊之 柴田 泰洋・齋藤 潤信・松下 弘雄 吉川健二郎・仲瀬 裕志	337-346
(4) 超拡大内視鏡診断を極める(AIの活用も含めて)	森 悠一・工藤 進英・三澤 将史 若村 邦彦・工藤 豊樹・一政 克朗 宮地 英行・馬場 俊之・井上 晴洋	347-353
[コラム] 非拡大観察における拡大観察でのノウハウの活かし方	安藤 正夫	354-356
Ⅲ. 拡大所見と病理組織診断との整合性を得るための工夫	河野 弘志・上野恵里奈・渡辺 大将 菅原 脩平・後藤 諒介・深水 航 柴田 翔・鶴田 修・鳥村 拓司	357-362

TOPICS

Vol.24 No.1

人工知能による小腸びらん・潰瘍の自動検出
— 深層学習を活用したカプセル内視鏡画像診断支援システムの開発

青木 智則・山田 篤生・斎藤 宏章
壺井 章克・中田 史子・新倉 量太
藤城 光弘・岡 志郎・石原聡一郎
松田 知己・田中 信治・小池 和彦
多田 智裕

77-79

Mayo 内視鏡スコア 1 の潰瘍性大腸炎患者に対する治療介入の有効性

福田 知広・長沼 誠・金井 隆典

81-82

Vol.24 No.2

クローン病診断に有用なカプセル内視鏡所見に関する検討—本邦多施設症例対照研究

江崎 幹宏・松本 主之・大宮 直木
鷺尾 恵万・森下 寿文・坂本 圭
安倍 弘生・山本章二郎・金城 徹
富樫 一智・渡辺 憲治・平井 郁仁
中村 正直・能田 貞治・芦塚 伸也
大森 鉄平・河内 修司・梁井 俊一

冬野 雄太・平野 敦士・梅野 淳嗣
北園 孝成・金城 福則・渡辺 守
松井 敏幸・鈴木 康夫
潰瘍性大腸炎における体外式腹部超音波検査の有用性の検討

157-159

木下 賢治・桂田 武彦・西田 睦
表原 里実・坂本 直哉

160-162

Vol.24 No.3

Endocytoscopy による大腸低異型度腺腫に対する鑑別診断—“Resect and Discard” strategy の新たな可能性

工藤 豊樹・工藤 進英・森 悠一
三澤 将史・林 武雅・若村 邦彦
宮地 英行・石田 文生・井上 晴洋
画像強調併用拡大内視鏡により診断された微小良性腺腫を無治療経過観察した場合の advanced neoplasia 発生率に関する検討

259-261

関口 正宇・大竹 陽介・角川 康夫
松本美野里・富澤 裕・斎藤 豊

262-264

Vol.24 No.4		
人工知能(AI)による潰瘍性大腸炎の内視鏡 画像評価の開発	急性下部消化管出血における緊急大腸内視鏡 検査の有用性と安全性	渡辺 守 363-365
竹中 健人・大塚 和朗・大島 志織		新倉 量太 367-370

|||||| 大腸Ⅱc 研究会優秀演題 |||||||

Vol.24 No.4	
[第28回 Young Award]	
経時的変化を追うことのできた SSA/P(ses- sile serrated adenoma/polyp) with cyto- logical dysplasia の1例	
加藤文一朗・松下 弘雄・吉川健二郎	
田中 義人・菅井 有・東海林琢男	
榎本 克彦・山本英一郎・鈴木 拓	371-378

『INTESTINE』編集委員会(2020年11月現在, 五十音順)

編集主幹

工藤 進英／日比 紀文

編集委員

岩下 明德／緒方 晴彦／鈴木 康夫／田中 信治／鶴田 修／久松 理一／藤井 隆広／
松本 主之／山野 泰穂／山本 博徳／渡辺 守